# 名古屋城三の丸遺跡 R5. 発掘通信

2023. 6. 13.

# ◆調査の経緯と経過◆

愛知県埋蔵文化財センターでは、名古屋第4地方合同庁舎 を備等事業に伴い**名古屋城三の丸遺跡**の発掘調査を行ってい ます。調査期間は、A区が令和5年5月から8月、B区は令和 6年1月から3月を予定しています。ここでは調査成果を速 報としてお伝えしていきます。





上図:調査区の位置

## ◆遺跡の概要◆

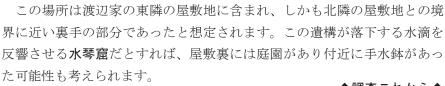
名古屋台地の北西隅に立地する名古屋城、この 南側を占める名古屋城三の丸遺跡では、これまで にあわせて20を超える地点で発掘調査が行われ ています。

現在の愛知県護国神社から通りを挟んだ東側の 区域が今回の調査地点です。本町門跡(江戸時代 名古屋城本町御門) に最も近かったこの場所は、尾 張藩家老渡辺家などの屋敷地でありました。



# ◆ Aa 区の調査◆

調査範囲では北東部にあたる Aa 区の調査中です (上左写真)。まず江戸 時代の面についてはラジヘリによる空中撮影を行いました(中央写真/東か ら撮影)。見つかった遺構には江戸時代後期の陶磁器や瓦を廃棄したゴミ 穴1基のほか、**水琴窟**と思われるものがあります。底面に穴があけられた 常滑窯産の大型の甕が天地逆にして埋められ、さらにその上に植木鉢が被 せられています。このような甕が埋まった土坑は計3基が近接して見つか りました。





今回の調査地点北側は平成7年にも調査が行われてお り、戦国時代那古野城があった時代の居館の堀が確認され ています。関連する遺構が今後発見される可能性があり、 成果を期待して調査を進めていきます。



公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24 http://www.maibun.com 調查支援



〒581-0034大阪府八尾市弓削南3-20-2 https://shimadagumi.co.jp